

HCC TIMES

豐泉家

ASSISTED LIVING HOMES & COMMUNITIES

Vol.280 10
2026



豊泉家グループ 一般財団法人 SF 豊泉家
〒550-0003 大阪府大阪市西区京町堀 1-11-1 博友ビル
TEL:06-6444-3029
<https://www.housenka.com/>
編集人：広報部 瀬戸根 将成
2026.10.1 発行

2026年度医療法人成和会経営方針

豊泉家グループの家縁でつながる皆様、そしてフェローの皆様に向け、医療法人成和会（以下「医成和会」の経営方針をお伝えするとともに、これからの「ほうせんか」病院（以下南館）以下北大阪ほうせんか病院（以下北館）が目指すべき姿を見据え、真摯に向き合っておりたい」と考えております。

豊泉家グループとしてのお付き合いは、理事長として就任する前の2012年阪急大阪市駅前にあつたほうせんか病院のオープンinkelセレモニーでご挨拶をしたのが最初でした。それ以来、豊泉家グループとお付き合いをさせていただいたことが縁で「医成和会」に入職いたしました。

分を改革し、共にOMC（大阪医大）に変化を起こそうこのフレイズを大学で言い続けてきました。

一方、今年度の豊泉家グループの標語は「すべてにおいて変化に挑戦する。」です

Globalizationではワイイ大学やシンガポール国立大学など10か国と国際交を

究集会での成果報告と今後の方針の明示、豊泉家グループではNEXT DOORやチーム経営の実践などが挙げられます。

2026年6月末、田中会長より「医成和会における全権委譲を受けました。」

これまでは大阪医科薬科大学病院からの緩和ケア病棟や回復期リハビリテーション病棟の患者紹介件数の確保など、教授講演招聘、医師派遣などの連携に力を入れてきており、この5年余り、医師の視点から病院経営に真摯に向き合う中で、多くの課題と可能性を実感してまいりました。

こうした背景を踏まえ、フエーロの皆様とともに変化へと挑戦すべく、本紙面を通じて「7月からの理事長経営方針」を発表させていただきます。

7月からの理事長としての経営方針

はじめに

自己紹介と 豊泉家とのご縁

大阪医科大学（以下大阪医大）が創立された昭和2年は昭和の大恐慌の最中であり、ブラジル、ハワイ、中国へ移民団が結成された時期でもありました。大阪医大の創立には、移民団への医師派遣が深く関わっており、学歌の節に「嗚呼南溟の空遠くかのアマゾン岸の花はた嵐嵩かゴビの原 われらの春は遠くとも 消えゆく若き日を惜しみ 時のあゆみの跡とめんとあり、これが大阪医大の建学の精神と言えます。2021年3月まで大阪医大が務め、2022年4月から（医）成和会の理事を経て、同年6月から理事長に就任いたしました。

5つの重点方針と 目指すべき指標

大阪医科大学長に就任したときに、5項目の方針と各KPIIを掲げました。Innovation(教育改革、Globalization(国際化)、Translational Research(橋渡し研究)、Social Contribution(社会貢献)、そしてOpen Mind(自己改革と情報の共有化)です。学長当時から、田中会長より豊泉家グループのモラルや事業についてお話を伺う中で、共感することが多々ありました。特にInnovationですが、If you use something, say something, so change yourself and change the OMC together. (気づけば行動を起こそう。自

Searchでは医学部、薬学部、看護学部の多職種教育研究の推進を、豊泉カレッジでは医療・介護連携、医療・デンタル連携など多職種連携の強化を図っています。

Social Contributionについては、大阪医大では阪神・淡路大震災や東日本大震災などでの多職種による救援活動、地域医療として高知県無医村への医師派遣などを実施。コロナ補助金額が決まる前の2021年2月から(医)成和会では中・軽症のコロナ患者受け入れのため北館145床を大阪府に提供いたしました。

最後にOpen Mindについては本学では学生、教職員を対象に年2回の教育研

2. 主な会議の目的の明確化
・南館・北館運営会議
（主役・病院長）
現場運営の報告・決裁
を行う。また、法人本
部・運営会議へ提出す
る事項を協議する。
・法人本部・運営会議
法人本部からの報告と
運営会議の協議事項を
議論し理事会への付託
事項を整理する。

・理事会（主役・理事長）
上程された協議事項を
決議し、ゲルプ最高
決議機関へ具申する。

M C
(医療) ドメイン目標

① ベッド高稼働率達成
② 空床数縮小
③ ケイツネの向上
④ 人件費の効率化と最適化



A. 北大阪ほうせんか病院

る。入院への診療連携を
図る。

4) 健診センターの午後健診
の開始（11月）
高齢者市民健診の受診
を促進し、外来予約や入
院へ繋げ、空床減・社会
資源の活用に貢献する。

5) 西3病棟の二部再開
現在休床中の37床の二部
を再開し、地域包括医
療病棟からの転棟枠や
他施設からの受け入れ
枠を拡大し、収益向上
を図る。

6) 「本院の強み」の広報
強化

① 院内併設健診センター
による即時精密検査・
入院機能を有すること。

② 脊椎脊髄センターを中
心とした整形外科を軸
とした地域包括医療病
棟から回復期への円滑な
転棟体制を有すること。

3. 外部への集患事業

- 1) 外部機関の「常に高稼働」という本院への先入観を解消、連携病院へ、緩和ケア病棟・障がい者施設等一般病棟・医療療養病棟の空床状況を間断なく広報する。
- 2) 緩和ケア病棟の紹介先の開拓
大阪医科大学薬科大学病院に加え、多くの癌患者を抱える消化器内科をはじめとする医療連携を属推進。
- 3) 在宅復帰支援の強化および緩和ケア病棟の受け入れ推進
緩和ケア外来を受診される在宅医療希望家族にリーフレットを配布して、レスパイト入院を積極的に広報し、緩和ケア病棟入院のハードルを下げる。
- 4) 地域連携の強化と改革
個室差額ベッド対策

KP（具体的対応策）
1. 部門別・診療科別の經常収支の分析「見える化」「共有化」
1) 恒常的に収支に課題がある部門や診療科の見直し
2) 黒字部門、診療科への投資

1) カットケア（爪白癬：爪切り）事業の展開
皮膚科医の協力のもと、ナースを中心として介護施設への出張診療を推進。
2) 介護施設へのポータブルX線撮影の出張検査の実施

- ・個室差額ベッド検討委員会」を新たに設置
- ・南館、北館における差額ベッド代設定を適正化を協議・決裁し、収益向上を図る

以上の経営方針のもと、経営基盤の改善を着実に推

例…健診センターの午後
健診を実施し、受け入
れ枠の拡大と収益向上
を図る。

2. 集患

1) 下り搬送からの入院増
大阪医科薬科大学病院
からの転院（下り搬送
受け入れを推進し、入
院患者増・空床減に努
める。



B.
ほうせんか病院

進一フェローの皆様のさらなる賃金アップと働きがいのある環境づくりを実現してまいります。「ほうせんか病院」「北大阪ほうせんか病院」の持続的な発展に向けて、皆様の層のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

医療法人成和会理事長
大槻勝紀

2) 2つ、ねん救急
地域介護施設との救急
ホットラインを構築・広
報し連携を強化、並び
に、消防署との連携強
化を図り、救急経由の
入院患者増に努める。

3) 新診療科の立ち上げ
皮膚科や骨粗鬆症外来
などを新設し、外来か

HCC北緑丘

夏祭り

8月20日(木)特別養護老人ホーム豊泉家 北緑丘にて「夏祭り」を開催いたしました。

今回は「胡蝶」様にお越しいただき、輪になって炭坑節やドンパン節などを披露してくださいました。ご入居者の皆様も輪の中に入って一緒に踊ったり、拍手をしたりしながら、楽しい時間を過ごされました。

会場では、「昔、よく踊っていたから懐かしい」と覚えてるものや、「懐かしい」という声も聞かれ、歌ったり踊ったりと終始大盛り上がりでした！



夜には花火大会を企画し、噴出花火の鑑賞と手持ち花火をお愉しみいただきました！

皆様、久しぶりの花火に「すごい！とてもきれいな花火だね！」「昔、子どもたちとよくやっていたな」と、懐かしみながら、夏のひとときを愉しませていただきました。

引き続き、皆様に季節を感じていただける、楽しいイベントを企画してまいります！

記者・北村 美果



HCC桃山台

SUMMER PARTY

8月20日(木)ケアハウス豊泉家 桃山台にて「SUMMER PARTY」を開催いたしました。

夏ならではの「テーマ」に、冷たいデザートや花火、スイカ割り、お菓子のつかみ取りなど、さまざまな催しをご用意し、夏を堪能していただきました。

デザートには、昨年も大変人気だった「割りいちご」を、今年もご用意いたしました！冷たいいちごを、かき氷機で削り、練乳をかけてお召し上がりいただきました。「こんな美味しいの初めて」「いちご好きだから嬉しい」と今年も大好評でした。

お菓子のつかみ取りでは、遠慮気味に取られる方や、手を精いっぱい広げてたくさんつかまれる方など、それぞれの個性が垣間見える、楽しいひとときとなりました。



そして最後はメインイベントのスイカ割り！「もうちょっと右よ」「2歩前に進んで」など、ご入居者の皆様、声掛け合い、力を合わせて大盛り上がり！たくさんの方に挑戦していただき、会場は笑顔と歓声に包まれました。

今後、五感でさまざまな感動や喜びを感じていただけるようなイベントを企画してまいります。

記者・摺石 奈々



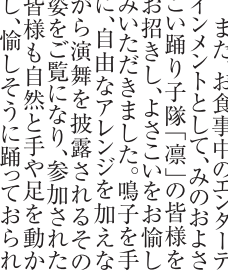
ビアガーデン

8月11日(火)アシステッドリビングホーム豊泉家 桃山台にて、イベント「ビアガーデン」を開催いたしました。

今回は「ビアガーデン」ということで、焼きそばやたこ焼き、ポテトフライなど、ビールと相性抜群のメニューをご用意いたしました。

出来立ての料理に舌鼓を打ちながら、ビールを美味しく召し上がる姿は、まさに夏の風物詩！「美味しいわ」という嬉しいお声も聞くことができました。

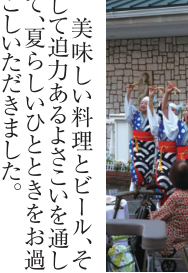
また、お食事のエンターテインメントとして、みのおさこい踊り子隊「凛」の皆様をお招きし、よさこいをお愉しみいただきました。鳴子を手で自由にアレンジを加えながら、自由なダンスを披露された姿を、ご覧になり、参加された皆様も自然と手や足を動かされ、愉しもうに踊っておられました。



美味しい料理とビール、そして迫力あるよさこいを通して、夏らしいひとときをお過ごしいただきました。

今後、季節の移りを感じていただけるよう、さまざまなイベントを企画してまいります。

記者・浅井 隆太



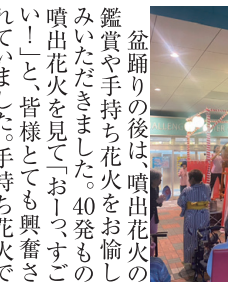
HCC住之江

納涼盆踊り

8月26日(水)豊泉家 住之江にて、納涼盆踊りを開催いたしました。

会場には、かき氷や冷たい飲み物をご用意し、皆様に涼やかなひとときをお過ごしいただきました。また、住之江地域の「新北島民踊りクラブ」の皆様にお越しいただき、盆踊りを披露していただきました。

「昔よく踊っていたのよ」と、長年親しまれた盆踊りを、緒になつて踊っておられるご入居者もいらつしました。踊っている方に向けて手を振るなど、見ている方もとても楽しんでおられる様子でした。



盆踊りの後は、噴出花火の鑑賞や手持ち花火をお愉しみいただきました。40発もの噴出花火を見て「おーすごい！」「とてもきれいな花火だね」と、皆様にとても興奮されていました。手持ち花火では「とてもきれいな花火だね」と、夏の風情を感じながら、穏やかに眺めていらつしました。

皆様と一緒に夏の思い出を作ることができ、大変嬉しく思います。

記者・辻丸 春之



HCC芦屋山手

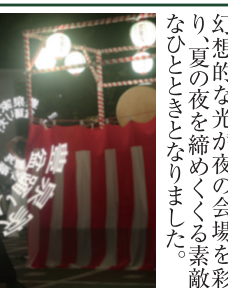
芦屋盆踊り大会

8月15日(土)C.C.R.C 豊泉家 芦屋山手にて、今年で4回目となる「芦屋盆踊り大会」を開催いたしました。

会場には、焼きそば、いなり寿司、焼き肉、サンド、あんみつなどの各種屋台が並び、おもしろく、手拍子や花火もお愉しみいただきました。

お揃いの「島人の宝」の曲に合わせて披露いたしました。「えい、えい、えい」との掛け声も響き、皆様に手拍子をしていただき、楽しんでいただきました。

その後は、「胡蝶」の皆様と一緒に、櫓を囲んで盆踊りを愉しまれました。ご入居者の皆様やご家族、フローが一緒に踊り、会場はたくさん笑顔に包まれました。

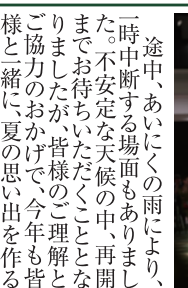


最後には、ゲスト「幻火」様による光のパフォーマンスショーを、ご鑑賞いただきました。幻想的な光が夜の会場を彩り、夏の夜を締めくくる素敵なひとときとなりました。

途中、あいにくの雨により、一時中断する場面もありました。不安定な天候の中、再開までお待ちいただくこととなりましたが、皆様のご理解とご協力のおかげで、今年も皆様と一緒に夏の思い出を作ることができました。

来年もまた、皆様と笑顔で夏のひとときを過ごせることを愉しみにしております。

記者・石倉 萌



HCCチャレンジド

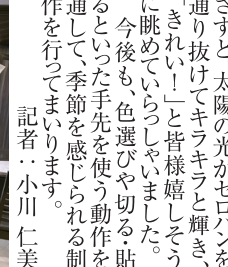
「スタンドグラス花火」制作

8月のHCCチャレンジドクラブでは、夏の風物詩「夜空に大きく咲く花火」をテーマに、夏らしい工作として「スタンドグラス花火」を作りました。

黒い折り紙を切り抜き、その部分にカラーセロハンを貼り付けて、カラフルな花火を表現しようという作品です。

「どんな形がいいかな」と考えながら、折り重ねた折り紙を丸や三角、ハート型などに切り抜いていきました。折り紙を広げると、さまざまな形の花火の模様ができあがり、「こんな形になった」と、きれいな模様に皆様喜ばれていました。

カラーセロハンを貼っていく過程では、色の選び方や貼り方にも皆様それぞれに違いがあり、個性あふれる自分だけの花火ができあがりました。



完成した作品を窓辺にかざすと、太陽の光がセロハンを通り抜けてキラキラと輝き、「きれい！」と皆様嬉しそうに眺めていらつしました。

今後、色選びや切る、貼るといった手先を使う動作を通して、季節を感じられる制作を行ってまいります。

記者・小川 仁美



HCCキッズクラブ

足型がウサギに変身！

少しずつ秋の気配を感じようになっているこの頃ですが、キッズクラブの子どもらは夏の疲れもなく、元気いっぱい、毎月、季節を感じる作品を制作しており、今月は「お月見」のボスター制作に取り組みました。

まず、お月様とウサギの事前準備をしておきます。大きな丸にクレヨンや絵の具で色を塗り、月を眺めるウサギは子どもたちの足型で表現します。

ハケで絵の具を足の裏に塗られると、子どもたちははくすぐたいたいや、冷たいやら、何とも言えない感触に少し緊張した表情に。ところが、画用紙に足スタンプをすると、満足そうな表情に変わります。



まだ子どもたちには、この足型が何に変わるのか分かっていません。大きな画用紙に貼って耳を付けると、足型がウサギに変身！その後は、教えてもらった通り、ガリガリとボスターとお団子を作ってお供えし、最後に月を貼り付けたらボスターの完成です。

お団子を供えすぎた食いつん坊さんもウサギにとってはありがたいかもしれません。

記者・小谷 美和子



2026年8月度 豊泉家大賞・フェロー大賞月間賞

豊泉家大賞

Osaka Kitchen

Osaka Kitchenの皆様は、普段の食事提供に加え、管理栄養士と連携しながら、イベント食の準備から提供まで幅広く活躍されました。

7月の粉もんイベントでは、食事の提供遅延を察知し、自ら厨房で調理して対応。8月のスペシャルランチでは、目の前でんぶらを揚げて提供するなど、食事面での満足度向上に貢献しました。



OsakaKitchenの皆様

豊泉家フェロー大賞

AC(介護)ドメイン

管理栄養士として、ケアハウス・デイサービス・チャレンジJの食事に関するチーム調整を担当し、イベント時は積極的に試食を行い、満足度の高い食事提供に尽力しました。

7・8月のイベントでは、企画から料飲部との調整までを手引き受け、個客から賞賛を受けるなど、食事を通じた個客満足への貢献が高く評価されました。



社会福祉法人 福祥福祉会
大阪コミュニティ BLUEWAVE
友保 智帆フェロー

T3として個客への適切な支援を実践し、レクリエーションの見直しや創作活動を通して、一人ひとりの興味・得意を活かした支援の充実に注力されました。

また、レイアウトチームの作成により、日々の活動や個客の様子を発信し、チームの魅力を伝えました。

連の取り組みによるチームの支援力向上とサービスの価値向上への貢献が高く評価されました。



社会福祉法人 福祥福祉会
チャレンジJコミュニティ
レインボーアーク
立切 柚月チームスリー (T3)

6月のT3就任以来、手探りの状況の中でもチームや個客のために自ら考え、行動に移す姿勢を示しています。



社会福祉法人 福祥福祉会
チャレンジJコミュニティ
レインボーウイング
イトエビューフェロー

第22回 豊泉家R&D(研究・開発)発表会

第22回豊泉家R&D(研究・開発)発表会(以下、R&D)を8月19日(水)にMCDメイン、25日(火)にACドメイン、28日(金)にSF・SGディビジョンで開催いたしました。

ACドメイン	テーマ
①チャレンジJコミュニティ★	チャレンジJ環境=可能性 ~変わったのは本人か。私たちの見方か。~
②バイオレットクォーツ	「家族と共に暮らせるホーム」のサービスモデル構築
③アシステッドリビングホーム豊泉家 桃山台	ALHサービスの追求と実践~ご入居者満足から満床へ~
④BLUE WAVE-レッドインクル合同チーム★	きょうどう家縁社会の創出~働くホームを目指して~Vol.2
⑤ケアハウス豊泉家 桃山台	ケアハウス豊泉家 桃山台の未来に向けて
⑥バイオレットグレイス★	豊泉家モデル(グループ)のナジィンクホームで実現する新しい認知症ケアモデル
⑦SCC	毎日来ても飽きないデイサービスの実現-地域家縁型デイサービス-
⑧人材育成PJ	人材育成における現状と課題~意識変容の重要性~
⑨北緑丘育成PJ	フェローが育つ仕組みを創る~北緑丘育成PJにおける基礎介護の見える化と実習型育成~

MCDメイン	テーマ
①スマイルローズ	療養病棟におけるボツリヌス療法の導入効果
②ほうせんか病院 緩和ケアサポートチーム(医師・薬剤師)★	医療用麻薬特許下注制における交換ルール見直し効果-薬剤師に出来る業務とコスト削減の話~
③スカイローズ(臨床心理士)	人生物語というリーフレット作成の取り組み
④放射線科	医療被ばく低減施設認定 取得に向けた取り組み
⑤キワミローズ★	心臓リハビリテーションにおける看護の質向上に向けた取り組み
⑥スカイローズ(看護師)	インカム導入による看護業務効率化の検討-患者ケア時間の確保を目指して-
⑦ハッピーローズ	看護職の休憩時間の確保に向けての取り組み-働き続けたいと思える職場づくりを目指して-
⑧北大阪ほうせんか病院 フットケアチーム★	フットケア・爪切り外来立ち上げと運営に関する報告

SF・SGディビジョン	テーマ
①豊食株式会社 新規事業部 「豊泉家のおいもとおむすび」総持寺駅前店	芋は世界を救う~総持寺から始まる 豊泉家健康 焼き芋革命!
②経営戦略室 AI/DX部★	KAREN(家康)プラットフォーム構築-豊泉家AIで繋ぐつながりコミュニティ-
③HCC★	「豊泉家フェロークラブ」がもたらす未来のイノベーション
④CM事業部★	介護・医療施設 大型リノベーション受注戦略
⑤景観技術株式会社	アクリルを活用した新製品開発
⑥広報部・各ドメイン広報	Matterport Youtubeを活用したバーチャル見学システムの開発と実践利用
⑦株式会社豊泉家	「着よう自由-介護施設における洋服サブスクリプション」という選択

第1回 豊泉家オータムリトリート 自立・自由度の高いリーダーへ

9月4日(金)5日(土)の2日間、豊泉家GUEST HOUSE 豊泉家奥の山にて、第1回「豊泉家オータムリトリート」が開催されました。

1日目終了後のコンパでは、講義中とは打って変わって、すき焼きを囲んだ歓談やゲームで盛り上がる様子も見られ、T3同士が交流を図るとともに、豊泉家の未来について



第5回 成和塾

第3期成和塾では、発表が終わった瞬間から次の挑戦が始まるように感じます。仲間との発表や率直なフィードバックに触れるたび、自分たちの現場なら何を伝えられるだろうと新たな問いが生じます。

第5回成和塾の午前の部では、コストマネジメントやタイムマネジメント、人財の定着適正配置を学びました。業務改善を単なる削減や効率化で終わらせず、生まれた時間をどう活用するか、患者さまと向き合う時間や、人財育成の時間へ変えていく視点が強く心に残りました。

午後からは、AI・DXを活用した情報連携や地域包括医療、食事提供など、未来を見据えた挑戦が共有されました。私(西宮)も管理栄養士として収益と患者さまの満足度に貢献する「攻めの

挑戦が、未来を動かす始める場所

「栄養科」を発表し、仲間との対話を通じて、専門性を価値に変える可能性を改めて実感しました。



成和塾は、次世代のリーダーとして自分の可能性を広げるための挑戦の場です。志を持つフェローが、日々の仕事を「小さな違和感や」より「良い」という想いを持ち

記者…藤原 啓嗣
西宮 静亜

1,249名の歩みを未来へつなぐ「メモリアルボード」

アシステッドリビングホーム 豊泉家 桃山台の4階ゴールデンルームに設置されている「メモリアルボード」を「存じでしようか」。

メモリアルボードには、2006年12月の開設以来、豊泉家のホームでお過ごしただきご逝去なさった方々のご尊名を刻んだ「メモリアルプレート」が掲げられています。

今回このメモリアルボードの設置を最初に提案された豊泉家グループ代表 田中成和会長に、その背景にある想いを伺いました。

一つ目は、豊泉家の歴史を築いてくださったご入居者への感謝です。ご入居者の皆様は、豊泉家の歩みとともに「つくりあげてくださった大切な存在。そのご尊名を刻み、後世へ受け継いでいくことで、感謝の気持ちを持っています」。

二つ目は、豊泉家の伝統を未来へつなぐべく、20年、30年と時を重ねても、これまでの歩みを目に見える形で残し、「伝承」と「報恩」の心を思い起こす場所であってほしいという願いがあります。

そして三つ目は、ケアに携わったフェローの誇りです。お一人おひとりの人生に寄り添い、お看取りまで関わらせていただくことは、大きな責任であると同時に、フェローにとってかけがえのない経験であり、誇りでもあります。

アシステッドリビングホーム 発祥の地であるアメリカには、石碑やプレートに故人の名前を刻み、その人生を称え、記憶を受け継いでいく文化があります。豊泉家でもその精神に共感し、「お一人おひとりの人生の歩みを大切に、その記憶を受け継いでいく」という想いをメモリアルボードという形にしました。



米国メリーランド州フレデリックにてSUNRISE社と共同開発した「アシステッドリビングホーム」



アシステッドリビングホーム 豊泉家 桃山台 4階ゴールデンルーム



メモリアルボード

記者・東谷 祐子

9月開設「皮膚科外来」「フットケア・爪切り外来」

先月号でご紹介した専門外来の取り組みに続き、北大阪ほうせんか病院では9月より「皮膚科外来」と「フットケア・爪切り外来」を開設しました。

地域の医療機関とも連携し、皮膚や足のトラブルでお困りの方を幅広くサポートします。また、症状そのものだけでなく、その背景にある疾患にも目を向け、多科・多職種で連携して診療・ケアを行います。

皮膚科外来

当院では、皮膚の症状だけでなく、糖尿病などの持病や全身の状態にも目を向けて診療します。お悩みの症状を詳しく調べ、原因を見極めるとともに、糖尿病内科や循環

器内科など他科とも連携して治療を行います。また、フットケア・爪切り外来とも連携し、皮膚から爪、足まで切れ目のないケアにつなげます。

フットケア・爪切り外来

病棟で多かった足や爪のケアへの要望をきっかけに開設。皮膚・排泄ケア認定看護師が、糖尿病や血行不良、爪の変形、巻き爪、タコ・ウオノメなど、幅広い足のトラブルに対応します。

糖尿病内科、循環器内科、整形外科、皮膚科などと連携し、足のトラブルの背景にある疾患にも目を向けながら、適切なケアにつなげます。皮膚科外来とフットケア・爪切り外来の連携をはじめ、多職種で患者さまの皮膚と

コミュニティサロン 桃山台を開催いたしました

8月28日（金）豊泉家桃山台にて「コミュニティサロン」を開催しました。今回のテーマは「豊泉家に遊びにきませんか」。介護や認知症に関心をお持ちの地域の皆様、認知症講座をはじめ、棒サツカーや折りたたみ式電動カー「Lieke Lucie」の体験、デイサービスの見学、作品づくり、お抹茶会、カフェなど、様々な企画をお楽しみいただきました。

各コーナーでは、ご入居者の皆様それぞれの強みや特技を活かしてご参加いただき、地域の皆様と交流を深めました。サロン当初はフェローがそばで見守っていたが、今では皆様が積極的に携わり、得意なことを存分に発揮されています。そのようなお姿を通して、コミュニティサロンはご入居者



皮膚・排泄ケア認定看護師 宮垣 真理フェロー

足の健康を継続的に支えていきます。

9月の2つの専門外来に続き、10月にも新たな専門外来の開設を予定しています。今後も地域の皆様のニーズに応え、より身近で充実した医療を提供できるよう、専門外来の拡充を進めてまいります。

記者・吉岡 鈴子

コミュニティサロン 北緑丘

コミュニティサロンは、地域の皆様が気軽に立ち寄れる暮らしと介護の「ひらかれた場」です。

時間 10:30~12:00
場所 豊泉家 北緑丘

ぜひ、お気軽にお越しください

- ・にんちしょう講座
- ・にんちしょうカフェ
参加者同士やフェローとの会話をお楽しみください。
- ・デイサービスセンター&エイジレストレーニング体験&棒サツカー体験
デイサービスセンターってどんなところ？エイジレストレーニングって？
- ・豊泉家のパン屋さん『Pan de Rainbow』のパン販売も！

ご予約・お問い合わせ
TEL: 06-6152-1233 FAX: 06-6152-1211

第1回 豊泉家 家縁・健康 チャリティゴルフコンペ

豊泉家グループの目指す「豊泉家の縁でつながる皆様と地域社会・コミュニティに対して、一層の貢献を果たしていく」という考えのもと、チャリティゴルフコンペを開催いたします。

日時: 10月30日（金）8:00頃～（順次スタート）
場所: 西宮カントリー倶楽部（兵庫県西宮市仁川町6丁目19番7号）

おしえて ゆたかくん!

豊泉家で特別な想いを持って使用している言葉【豊泉家ワード】をゆたかくんが解説いたします!

- フェロー⇒豊泉家では、職員・社員・従業員と言わず、同志という想いを込め、フェローと呼んでいます。
- 顧客⇒豊泉家のサービスをご利用の皆様。豊泉家ではパーソナリティを重んじ、お客様のことを「顧客」と呼称しています。
- チャレンジ⇒挑戦する使命を与えられた人たちという意味です。豊泉家ではハンディキャップをお持ちの方を「チャレンジ」と呼称しています。
- 家縁⇒人と人とのつながりを表す「縁」という言葉。豊泉家で働く皆さんのフェロー、豊泉家を利用してくださる顧客の皆様、ともに支えていただく企業やボランティアの皆様との「御縁」を大切にしていきたいという想いを込め、豊泉家では「家縁（かえん）」と呼んでいます。

10月 豊泉家グループからのお知らせ

結果は号外でも掲載予定!

第18回 豊泉家スポーツフェスタ2026

～集え! 豊泉家コミュニティズ 夢と希望と勇気をもって～

10月10日(土)開催予定!
時間: 11:50~15:00 場所: 服部緑地 陸上競技場
※天候により変更の可能性あり